

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会議名	令和3年5月森町教育委員会定例会					
開催日時	令和3年5月25日(火) 13時30分					
会場	森町文化会館 第2研修室					
出席委員	教育長	比奈地敏彦				
	委員	井口 始				
	委員	村松加代子				
	委員	鈴木眞子				
	委員	早馬保男				
出席者	学校教育課 課長	塩澤由記弥	社会教育課 課長	松浦 博		
	課長補佐	小坂一郎	課長補佐	三澤由紀子		
	学校教育係長	土屋智也乃	社会教育係長	中村美幸		
	庶務係長	石黒智己	図書館管理係長	松井 要		
			文化振興係	内山敬浩		
傍聴者	なし					

1 開会

教育長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-----	------------------

2 前回会議録の承認

教育長	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
教育長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を求める。

3 教育長の報告

教育長	5月に開催及び出席した各種会議等について、教育長からの報告を求める。
教育長	<p>1日～5日・ゴールデンウィーク 新型コロナウイルス感染拡大予防対策の徹底</p> <p>6日・園長・校長会 (郷育「8」)</p> <p>・磐周小体連総会 (挨拶 体育主任の在り方)</p> <p>・クールビズスタート～10月29日まで</p> <p>7日・森町臨時議会 (町議会議長選挙 常任委員会の構成員承認 等)</p> <p>11日・夢づくり大学教授会 (挨拶 学長選出等)</p> <p>13日・森町文化協会総会 (出席のみ)</p> <p>14日・森町体育協会総会 (挨拶)</p> <p>17日・課長会議 (町長訓示 各課より)</p> <p>・袋井・森地区教頭会役員来庁(年度初めの挨拶 情報交換)</p> <p>19日・森町幼小中一貫教育の日(全体会挨拶)</p> <p>22日・夢づくり大学開校式 (挨拶 ※感染拡大防止対策徹底)</p> <p>23日・小国神社御田植え祭 (神饌田にて ※神事の実施)</p> <p>25日・定例教育委員会 (5月教育委員会)</p> <p>26日・森町PTA連絡会総会 (挨拶 連携・協力の必要性)</p> <p>27日・全国学力・学習状況調査(小6中3 国語 算数 数学)</p> <p>・浜松附属小・中学校長来庁(研究発表会への協力依頼)</p>

	28日・駅伝実行委員会 (委嘱状交付 挨拶) 31日・評価制度に基づく管理職面接(宮園小 森中 旭が丘中) ・学生協役員来庁 (事業協力への挨拶 役員交代)
教 育 長	教育長の報告について、質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。

4 付議する案件 【議 事】

教 育 長	議事について事務局に説明を求める。 議第9号について説明を求める。
学校教育課 課 長 補 佐	議第9号 令和3年6月補正予算の提出について 歳出小学校教育振興費使用料及び賃借料528千円について計上するもの。内容は、本年度4月に統合した森小学校の3年生、5年生、6年生が総合的な学習の時間を使って新たに学校区として加わった三倉地区、天方地区へ訪問する際のバス借上げ料を計4回分の借上げ料を計上する。3年生は椎茸について、5年生は林業について、6年生は天方地区と三倉地区の町の成り立ち歴史等について勉強をする。
教 育 長	以上について質疑を求める。
井 口 委 員	この補正予算は統合による特別な補正予算として考えて良いか。
学校教育課長	森小学校が学校統合によって学校区が広がったため、森小学校区が三倉地区、天方地区を広げて訪問する学習が今後考えられるため、次年度以降も引き続き計画していく。
委員 全員	他に質疑なく承認。
教 育 長	議第10号について説明を求める。
社会教育係長	議第10号 森町男女共同参画推進委員の委嘱について 森町男女共同参画推進委員の任期は2年であり今年度は改選の年となる。今年度から新たに学校への展開を見据えて学校教育課を加え、15名の委員になる。役場内の委員については昨年と変更し、各課長に委員をお願いし庁内の啓発を図る。今後、各課の進捗状況調査を実施し、年間2回の会議で報告していく。
教 育 長	以上について質疑を求める。
井 口 委 員	所属の記載については役職がわかるような書き方をした方が良いのではないか。
社会教育係長	括弧書きで役職を追加する。
委員 全員	他に質疑なく承認。
教 育 長	議第11号について説明を求める。
図 書 館 管 理 係 長	議第11号 令和3年度森町立図書館協議会委員の委嘱について 委員の任期は2年となり今年度は更新の年となる。年度当初に協議会を開催し、運営について意見を求める趣旨のため、一覧のとおり委員を委嘱するため議決を求める。社会教育委員長は現在未定であるが決定次第委嘱する。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。

教 育 長	議第12号について説明を求める。非公開とする。
学校教育係長	議第12号 準要保護の認定について
委員 全員	承認。

【報告事項】

教 育 長	続いて報告事項について事務局に説明を求める。
教 育 長	報第11号について説明を求める。
社会教育課長	報第11号 文芸三木の里実施要綱の制定について 文芸三木の里の実施要綱は、現在、文芸三木の里を刊行しているが、編集委員3名の方に編集会議を開き携わってもらっている。編集委員の身分をこの要綱に基づいて保障する必要があるため要綱を整備する。
教 育 長	以上について質疑を求める。
村 松 委 員	編集委員は教育委員会からお願いして、小中学校の先生だった方がずっと携わっていた。編集会議自体も隔年の発行であるので2年に1回の編集委員会がある。
井 口 委 員	編集方針に係る感想として、作りもしっかりして2年ごとにきちっと発刊されることはとても意義のあることである。内容について、研究分野の論文調のものが多く取り上げられている。文芸誌のカテゴリーであれば一般町民がフランクに投稿や意見が述べられるような内容であってもよいと思う。要綱中の第2条は広く町民の文芸創作活動を促す。第3条は掲載分野として詩、短歌、俳句、小説、童話等とするとなっている。他方では、書家が作品を写真にして掲載している市町もあるなど、編集方針としていろいろな掲載方法がある。町民や関係者が気軽に応募できるような文芸誌の性質があっても良いと思う。要綱の制定を一つの節目として、今後の文芸三木の里がよりよくなってほしい。
教 育 長	子供の作品なども掲載されることも良いかもしれない。
村 松 委 員	今の三木の里のスタイルは、森町について新たな情報を知ることができるため良いと思う。ただ、町民のイメージとして考えると、もう少し優しい文章があっても良いと考えることも理解できる。また、最近の三木の里の募集要項を見ての応募者はだんだんと固定化してきている。
社会教育課長	現在の文芸三木の里は25号が発刊されているが、最初の頃の雰囲気とは違うと思う。今回の意見を参考にして三木の里の編集に生かしていく。
教 育 長	格式高い誌面の良い部分と、誰もが気軽にフランクに投稿できる良さを、それぞれを検討して良い文芸誌を発刊していけるように進めていく。
委員 全員	他に質疑なく承認。
教 育 長	報第12号について説明を求める。
学 校 教 育 課 長 補 佐	報第12号 令和3年度町単独事業飯田小学校体育館LED照明設置工事契約について 有限会社政和電気と令和3年4月28日に令和3年4月28日から令和3年8月27日の期間、請負代金6,325,000円として契約をした。内容は飯田小学校の老朽化して代替え部品供給ができなくなって交換ができなくなった水銀灯をLEDに更新するもの。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。

5 連絡事項

教 育 長	連絡事項について、説明を求める。
庶 務 係 長	<ul style="list-style-type: none">・ 次回の定例会を6月24日(木)13時30分から文化会館で開催予定。・ 教育委員会臨時会について日程調整する。・ 令和3年度「森の教育」を配付。・ 学校訪問の日程調整をする。

6 閉 会

教 育 長	以上で本日の日程を終了し、閉会とする。 14時20分閉会
-------	---------------------------------

上記のとおり、会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 教 育 長

委 員

委 員

委 員

委 員

事 務 局
